



平成 28 年 1 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社奥村組
代表者名 代表取締役社長 奥村 太加典
(コード番号 1833 東証第一部)
問合せ先 社長室広報課長 谷元 邦充
(TEL 06-6621-1101)

千葉県袖ヶ浦市の土地区画整理事業に関する報道について

平成 28 年 1 月 22 日以降一部マスコミで、当社及び株式会社竹中土木が特定業務代行として（以下「当社 J V」といいます。）取り組んでおります千葉県袖ヶ浦市における土地区画整理事業（以下「本事業」といいます。）の造成工事において“地権者の承認を得ないまま、鉄精製時の副産物である「製鋼スラグ」約 24 万トン埋設した”旨の報道がなされましたが、これらの報道についての当社の見解は下記のとおりです。

記

本事業では、当初計画にない地盤改良工事を行う必要が生じ、事業費全体に大幅な変更はありませんが、その内訳に変更が生じております。

当社 J V は、地盤改良材について、土地区画整理組合(以下「組合」といいます。)にその品質、安全性を説明して施工を進めてまいりました。

組合は、千葉県から事業計画の変更を求められており、当社 J V は、組合に対して、必要な資料を提示し、継続的に事業計画の変更手続きを行うよう求めているところです。

当社 J V が採用しました地盤改良材は、新日鐵住金株式会社が、当社 J V が本事業において使用する以前から製鋼スラグを原料とする製品として販売しているもので、同社において安全性を確認しており、また、当社 J V はこの材料を使用し一般的に安全性が認められる方法で施工しております。

将来的に同材料や施工方法に起因する予期せぬ問題が発生した場合、当社 J V として責任を持って対処する所存です。

以 上